

所 属	知能情報システム学科	氏 名	山下 義行
研究名	RISC プロセッサ向きコード最適化の研究		
キーワード (4～6語)	スーパーコンピューティング、コンパイラ、コード最適化		
<p>研究の概要</p> <p>プログラムを高速化することは、スーパーコンピューティングを支える不可欠のソフトウェア技術である。</p> <p>特に最近の RISC プロセッサのコード最適化では、もはや人手による高速化では手に負えないほどの複雑なアルゴリズムが要求されている。本研究では、特にソフトウェアパイプライン化と呼ばれる手法で極限まで高速化することを目指している。</p> <p>本研究は、単に理論にとどまらず、実用上もきわめて重要であり、今後の重要性、発展性において疑う余地はない。</p>			